



はじめに

都市交通は、地域活性化や市民の利便性向上に不可欠な、社会・経済活動の基盤をなすものであり、まちづくりにおける大きな柱のひとつとして、重要な役割を担っております。

特に近年、超高齢社会、人口減少社会の到来を迎えるとともに、産業構造の転換や地球温暖化の進行など、都市を取り巻く環境が大きく変化する中であって、社会情勢の変化に対応することはもとより、将来を展望した新たな交通政策が必要となってまいりました。

そこで、本市では、今後の交通政策の方向性を定め、総合的かつ効率的な都市交通体系を整備するため、その基本指針となる「千葉市総合交通ビジョン」を策定しました。

本ビジョンにおいては、過度に自動車交通に頼らずに、誰もが快適に移動できる社会の実現を目指し、「誰もが使いやすい公共交通」「安全に安心して暮らせるまちを支える交通」「まちの魅力と活力を支える交通」という三つの取組みの基本方向を定め、公共交通の利便性向上や乗継ぎの円滑化などをはじめとする様々な施策を総合的に示すとともに、将来の骨格的な公共交通ネットワークの構築に向けた取組みの方向性を定めております。

今後は、本ビジョンに基づき、市民の皆様をはじめ、交通事業者や関係機関、各種団体の方々との連携・協働のもと、総合的な交通政策の推進に全力で取り組んで参りますので、市民の皆様には、一層のご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

おわりに、本ビジョンの策定にあたり、貴重なご意見をいただきました、千葉市総合交通ビジョン検討委員会委員の皆様をはじめ、関係各位に厚くお礼を申し上げます。

平成19年11月

千葉市長 鶴岡啓一

目次

序章	1
(1) 策定の背景と目的	1
(2) 位置づけと構成概要	1
第1章 千葉市の概況	3
(1) 位置及び地勢	3
(2) 人口・世帯数	3
(3) 市街地の広がり	4
(4) 経済	4
(5) 通勤・通学	5
(6) 環境	6
(7) 財政	7
第2章 交通の現状と課題	9
(1) 千葉市を取り巻く人と物の動き	9
(2) 公共交通・都市内交通の現状と課題	11
(3) 自動車交通の現状と課題	16
(4) 市民意識	20
(5) 公共交通への財政支出	22
(6) 現状・課題のまとめと解決への方向性	22
第3章 交通政策の基本方針	25
(1) 基本認識	25
(2) 取組みの基本方向	27
(3) 交通ネットワークの形成	28

第4章 公共交通を活かした交通ネットワークの形成	29
(1) 方向別交通ネットワークの課題	30
(2) 公共交通ネットワークの形成	32
(3) 道路の基本的なネットワークの形成と公共交通	44
第5章 施策の方向と主な取組み	47
(1) 施策体系	47
(2) 主な取組み	48
第6章 取組みの推進にあたって	55
(1) 各主体の役割と連携	55
(2) 具体的な取組みの進め方	56
参考資料	59
(1) 策定経過	59
(2) 関連計画の概要	61
(3) 千葉市の概況・交通に関するデータ	64
(4) 日本の社会経済情勢に関するデータ	69
(5) 用語解説	70

注) *印は、用語解説に掲載している単語です。